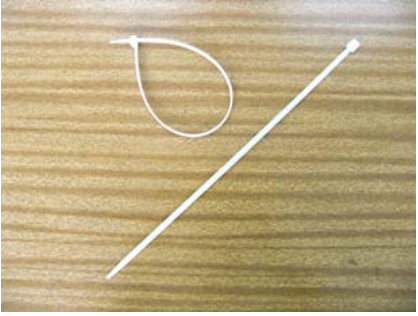


ぐいぐいフロートの作り方

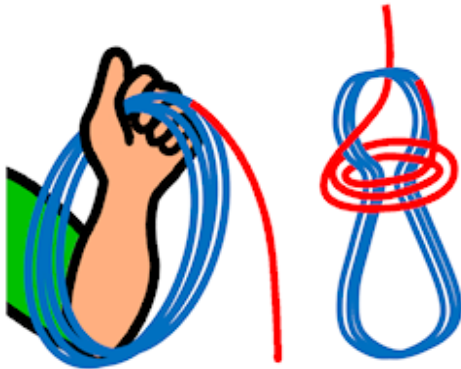
1		<p>材料は、</p> <ul style="list-style-type: none">・ 塩ビパイプ（長さ約1m）・ ポリタンク（5リットルのものを2つ）・ ロープ（10～20mのもの）・ 結束バンド・ 色ガムテープ（布製） <p>塩ビパイプの両端に半分の幅に切ったガムテープを巻きつけます。これは、後からつけるポリタンクが抜け落ちないようにするためなので、少しこんもりするくらい巻きます。ガムテープですが、普通のものだといかにもガムテープ使いましたと言う感じなので、青や白のものを使うと見栄えも Good！</p>
2	 	<p>次に、ポリタンクを固定します。固定には「結束バンド（ケーブルタイ）」を使います。結束バンドは、ひもや針金より簡単にしっかり固定できる便利な道具です。ホームセンターに、いろいろな長さの物が売っています。ここでは、幅5mm、長さ30cmくらいのもので使用しました。これで、ポリタンクとパイプを十字にしっかり固定します。余った部分は、はさみで切り落とします。（切断面は少しやすりで丸くしておくと、子どもがさわっても安全です）。</p>
3		<p>ポリタンクの内側に、1m50cmくらいに切ったロープを縛り、これも結束バンドで固定します。（ロープにはかなりの力が加わりますので、ひっぱっても外れないように縛りましょう。）</p>

4



最後に両端につけたロープを結び、残りのロープを取りつければ完成です！

補
足



ぐいぐいフロートのやっかいなところは、その長～いロープ。適当に片付けると、次に使うときにはロープがこんがらがってえらいことになりかねません。例として、ロープの束ね方の一例を紹介します。

まず、ロープの端を余らせて、片手の親指にひっかけます。そして、ひじにロープをかけながら、ぐるぐる輪を作ります。輪ができたら、腕をロープから抜き、適当な場所に余らせたロープを巻きつけます。そして、ロープの端をできた輪に通してひっぱれば、手早くロープを束ねることができます。

最後に注意点！

ぐいぐいフロート使用の際は、長いロープが他の子にからまないように、十分注意してください。